

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月30日

上場会社名 パラマウントベッドホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7817 URL <https://www.paramountbed-hd.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）木村 友彦
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員 IR部長 （氏名）南口 雄一 TEL 03-3648-1100
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	47,119	△3.2	2,652	△35.3	3,141	△9.1	2,372	4.4
2025年3月期中間期	48,674	△2.1	4,099	△36.7	3,454	△55.8	2,272	△57.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,705百万円（47.6％） 2025年3月期中間期 1,832百万円（△74.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	42.31	—
2025年3月期中間期	39.55	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	180,863	137,302	75.9
2025年3月期	183,027	137,284	75.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 137,301百万円 2025年3月期 137,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	48.00	—	49.00	97.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	4.1	13,800	6.3	14,200	10.5	10,000	10.1	178.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	57,598,692株	2025年3月期	57,598,692株
2026年3月期中間期	1,513,008株	2025年3月期	1,531,117株
2026年3月期中間期	56,075,137株	2025年3月期中間期	57,451,988株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) マネジメント・バイアウトの実施について	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結貸借対照表に関する注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、円安傾向の長期化に伴う原材料価格の高騰や賃金上昇を上回る物価高による消費マインドの停滞、人手不足の影響など、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、2030年に向けた目指すべき姿「パラマウントビジョン2030」における中期経営計画の第Ⅱフェーズの重点施策である「リカーリングビジネスの拡大」「健康事業の進化」「アジア注力エリアでの飛躍」に注力しております。

当中間連結会計期間における主要3事業の業績につきましては、医療事業では、国内において常態化する人手不足への対応や光熱費・資材価格の高騰など、病院経営にとって厳しい環境が続いていることからベッド・備品等の販売が低調に推移したものの、医療スタッフの業務効率化・タスクシフトに資する製品・サービスへの需要は引き続き堅調に推移し、注力するリカーリングビジネスが順調に拡大しました。海外向けでは、売上規模の大きいインドネシア及び中国において大型案件の延期や消滅等が発生し、減収となりました。この結果、医療事業の売上高は前年同期比0.6%増の179億75百万円となりました。

介護事業では、在宅向けの販売及びレンタルが堅調に推移したものの、国内の医療機関と同様に厳しい経営環境が続いている介護施設向けの製品販売が低調であったことにより、前年同期比2.2%減の284億78百万円となりました。健康事業におきましては物価高に伴う消費マインド低迷や猛暑の影響等で来店客数が伸び悩み、前年同期比26.2%減の6億64百万円となりました。

トピックスといたしましては、在宅介護向け電動ベッドの新製品「楽匠Fit」シリーズを2025年8月25日に発売しました。「楽匠Fit」シリーズは、2020年8月に発売された累計販売台数23万台を超える在宅介護向けの主力製品「楽匠プラス」シリーズの後継機種です。背上げ時のずれ軽減と体圧分散を強化した新構造「フィットラインボトム」や、表示内容やボタンサイズをカスタマイズできる「液晶タッチパネル式手元スイッチ」、足元の視界を開放する「パノラマデザイン」を新たに採用するなど、ベッド利用者の快適性や使い勝手を向上したほか、ユニット共通化の徹底により福祉用具貸与事業者にとって在庫効率や稼働率の改善に寄与する構造としました。介護を受ける方、支える方双方の利便性向上への貢献を目指してまいります。

当中間連結会計期間における売上高を分解した情報は、以下のとおりであります。

事業別売上高

(単位：百万円)

売上区分	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	増減率
医療	17,866	17,975	0.6%
介護	29,105	28,478	△2.2%
健康	900	664	△26.2%
その他	801	—	—%
合計	48,674	47,119	△3.2%

地域別売上高

(単位：百万円)

売上区分	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	増減率
国内	43,778	43,217	△1.3%
海外	4,895	3,901	△20.3%
合計	48,674	47,119	△3.2%

以上の結果、当中間連結会計期間は、売上高は前年同期比15億55百万円減(3.2%減)の471億19百万円となりました。利益面では、売上減に伴う粗利減と、2025年9月24日に公表したMBO関連の検討に伴う費用発生等により、営業利益は同14億46百万円減(35.3%減)の26億52百万円、経常利益は為替差益の発生等により同3億13百万円減(9.1%減)の31億41百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前期に発生した減損損失がなくなったこと等により同1億円増(4.4%増)の23億72百万円となりました。

また、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、1,808億63百万円となり、前連結会計年度末より21億63百万円減少いたしました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

負債につきましては、435億61百万円となり、前連結会計年度末より21億81百万円減少いたしました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産につきましては、1,373億2百万円となり、前連結会計年度末より17百万円増加いたしました。増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント増加し、75.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月24日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

(4) マネジメント・バイアウトの実施について

当社は、2025年9月24日開催の当社取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO)(注)の一環として行われる株式会社TMKRによる当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議いたしました。

なお、当該取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細につきましては、2025年9月24日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,943	34,536
受取手形及び売掛金	28,992	22,086
リース債権及びリース投資資産	7,838	8,225
有価証券	8,593	8,666
商品及び製品	9,333	9,769
仕掛品	423	453
原材料及び貯蔵品	2,719	2,737
その他	1,690	2,093
貸倒引当金	△4	△8
流動資産合計	94,531	88,563
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,800	33,814
減価償却累計額	△23,682	△23,992
建物及び構築物（純額）	10,117	9,821
機械装置及び運搬具	9,880	9,571
減価償却累計額	△8,129	△7,983
機械装置及び運搬具（純額）	1,750	1,588
土地	8,518	8,518
リース資産	2,406	2,709
減価償却累計額	△920	△998
リース資産（純額）	1,486	1,710
賃貸資産	68,741	72,141
減価償却累計額	△43,922	△46,484
賃貸資産（純額）	24,819	25,656
建設仮勘定	185	92
その他	12,539	12,683
減価償却累計額	△10,618	△10,784
その他（純額）	1,920	1,899
有形固定資産合計	48,799	49,288
無形固定資産		
のれん	286	253
その他	5,642	5,665
無形固定資産合計	5,928	5,919
投資その他の資産		
投資有価証券	21,682	24,333
その他	12,848	13,596
貸倒引当金	△762	△837
投資その他の資産合計	33,767	37,092
固定資産合計	88,495	92,300
資産合計	183,027	180,863

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,701	11,897
リース債務	1,455	1,590
未払法人税等	1,648	1,067
賞与引当金	1,740	1,728
役員賞与引当金	22	—
その他	7,189	6,725
流動負債合計	25,759	23,009
固定負債		
リース債務	5,350	5,929
退職給付に係る負債	6,883	6,582
その他	7,749	8,040
固定負債合計	19,983	20,551
負債合計	45,742	43,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,207	4,207
資本剰余金	49,877	49,877
利益剰余金	81,085	80,709
自己株式	△4,020	△3,959
株主資本合計	131,149	130,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,608	2,365
為替換算調整勘定	4,096	3,707
退職給付に係る調整累計額	428	392
その他の包括利益累計額合計	6,133	6,466
非支配株主持分	1	1
純資産合計	137,284	137,302
負債純資産合計	183,027	180,863

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	48,674	47,119
売上原価	25,113	23,796
売上総利益	23,560	23,322
販売費及び一般管理費	19,461	20,669
営業利益	4,099	2,652
営業外収益		
受取利息	220	227
受取配当金	196	149
為替差益	—	254
匿名組合投資利益	—	12
その他	227	143
営業外収益合計	644	786
営業外費用		
支払利息	77	96
為替差損	840	—
投資事業組合運用損	131	75
匿名組合投資損失	138	—
貸倒引当金繰入額	85	70
その他	16	55
営業外費用合計	1,289	297
経常利益	3,454	3,141
特別利益		
投資有価証券売却益	28	—
投資有価証券償還益	51	39
退職給付制度改定益	—	109
特別利益合計	80	149
特別損失		
投資有価証券償還損	5	2
投資有価証券評価損	3	—
関係会社株式評価損	—	6
減損損失	475	—
特別損失合計	484	9
税金等調整前中間純利益	3,050	3,280
法人税、住民税及び事業税	907	803
法人税等調整額	△130	104
法人税等合計	777	908
中間純利益	2,272	2,372
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	2,272	2,372

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,272	2,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△280	756
為替換算調整勘定	△175	△388
退職給付に係る調整額	15	△35
その他の包括利益合計	△440	332
中間包括利益	1,832	2,705
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,832	2,705
非支配株主に係る中間包括利益	0	0

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 1. 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
投資有価証券(株式)	3,141百万円	5,427百万円
投資有価証券(その他)	1,215	1,360

2. 偶発債務

金融機関からの借入金に対して、次のとおり債務の保証を行っております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
従業員(住宅資金借入債務)	8百万円	7百万円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
給料手当	3,191百万円	3,418百万円
賞与引当金繰入額	1,055	1,111

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	38,403百万円	34,536百万円
有価証券勘定	8,680	8,666
計	47,084	43,203
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△46	—
償還期間が3ヶ月を超える証券投資信託及び債券	△2,400	△2,147
現金及び現金同等物	44,637	41,056

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、ヘルスケア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、ヘルスケア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。